

Q. 新しいリサイクルセンターを建設しないとどうなるの？

A. ごみの回収ができなくなります。
施設が故障した場合、市内から出されたごみを集めても処理ができません。ごみを集めることが困難になるため、街中に回収できないごみがあふれ、市民生活に大きな影響が出ます。
ごみの回収と処理は市民生活に必要不可欠な公共事業であることから、安定・継続的なごみ処理をしていくため、施設の整備を進めています。

Q. 市で整備をせずに、他市町村や民間に委託はできないの？

A. さまざまな比較・検討を行った結果、市単独での施設整備を進めることにしました。
平成20年度以降、周辺市と広域(共同)整備・運営に係る協議を重ねてきましたが、平成23年3月に発生した東日本大震災に伴う放射性物質を含むごみ焼却灰の受け入れ問題への対応などから、広域(共同)整備・運営の検討を進めることができなくなりました。このことを踏まえ、清掃施設の整備などの取り組みは各市で行い、市民の重要な生活基盤であるごみ処理を安定・継続的に遂行することが望ましいとの結論に至り、第1期整備事業を進めてきました。

また、第2期整備事業を進めるにあたり、改めて周辺市との広域(共同)整備・運営や民間委託、施設規模の見直しの可能性などを比較・検討してきました。その結果、周辺市との施設整備時期を合わせることが困難であること、外部のごみ処理施設に委託するより市単独施設として整備・運営していくほうが安定・継続的にごみ処理ができ、財源的なメリットも大きいことなどを踏まえ、市単独での施設整備を進めることにしました。

Q. リサイクルセンターの事業費はどれくらいかかるの？

A. 施設整備費で約118億円、20年間の運営委託で約91億円、合わせて約209億円の予算を設定しています。
施設規模については、過大にならないことや今後の人口とごみ処理量の推計を踏まえ、必要最小限の施設になるよう計画していますが、大規模事業を進めていくためには、多額の財源が必要となります。

市が整備する一般廃棄物処理施設は、環境省の交付金の対象となります。さらなる財源を確保するため、市は東日本大震災の被災地であったことから、総務省や復興庁に対して被災地に交付される震災復興特別交付税の措置を要望し続けたことで、追加財源を確保できました。

施設名称	財源			施設整備 合計
	国交付金など	地方債	基金※3	
第1期 クリーンセンター【実績】	※129億円 ※230億円 計59億円	45億円	15億円	119億円
第2期 リサイクルセンター【計画】	※137億円	72億円	9億円	118億円

※1 循環型社会形成推進交付金など ※2 震災復興特別交付税
※3 施設整備のために市が積み立てている財源
※旧施設の解体費は含みません。またリサイクルセンターは、今後、入札により事業者を決定するため、現時点での予算額となっています。

Q. 今後のスケジュールは？

A. 令和8～9年度前半にリサイクルセンター整備運営事業者を決定し、その後、施設の設計・建設を進め、13年3月までの完成を予定しています。
施設完成後は20年間、施設運営を長期包括委託する予定です。そのため、効率的な運営が可能となり、市内の資源、不燃ごみ、粗大ごみを安定・継続的に回収・処理ができます。
新しいリサイクルセンターでは、屋内での分別作業が可能となり、労働環境の大幅な改善につながります。また、火災の自動検知設備の導入により、全国的に多発しているリチウムイオン電池などによる火災のリスクを減らすことができます。

資源は収入になります！

資源として出されたごみは、リサイクル業者に買い取られるため、その量によって市に収入が発生します。この収入をごみ処理の費用に充てることにより、本来ごみ処理に使う予定だったお金を、他の事業に使うことができます。

こんなものが資源です！



令和7年度は、およそ1億円の収入となりました！

リチウムイオン電池などの拠点回収を行っています

リチウムイオン電池は、衝撃・破損・変形などによる発熱・発火の危険性が高く、家庭ごみなどに混入し火災が発生した事例も多くあります。事故防止のため、ごみの分別にご協力をお願いします。



▲市HP

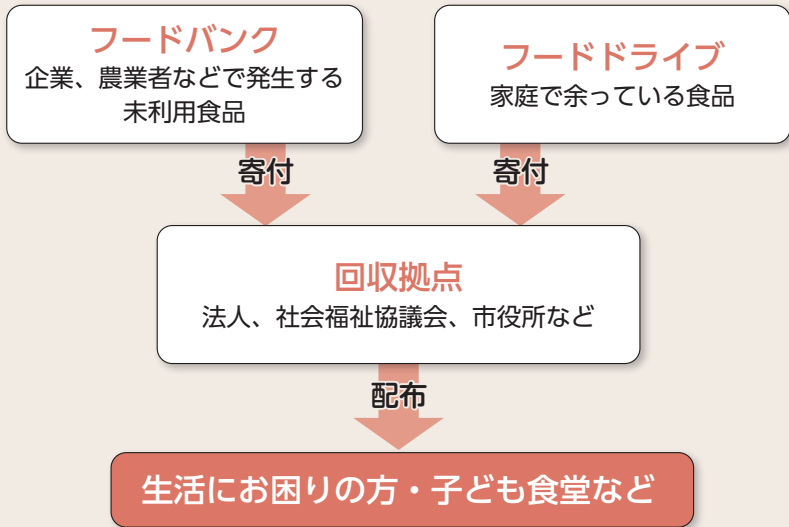
回収拠点 ※順次拡大予定 ※申込不要

- 資源循環推進課(クリーンセンター3階)9時～16時30分※(土)日(祝)休を除く
- 生活衛生課(市役所分館2階)9時～15時30分※(土)日(祝)休を除く

まだ食べられるのに捨ててしまっている食品ありませんか？

フードバンク・フードドライブで もったいないを減らしていこう

不要な食品を集めて、生活に困っている方や子ども食堂など、支援を必要としている場所に届ける活動です。寄付は随時受け付けています。



◎回収拠点となっている場所

就労継続支援B型すまいる、NPO法人アビーズ、フードバンク我孫子手賀沼、我孫子市社会福祉協議会(各地区含む)、社会福祉課(市役所西別館2階)※寄付の方法や注意点など、詳細は市ホームページをご覧ください。

☎ 社会福祉課・内線20652



▲市HP